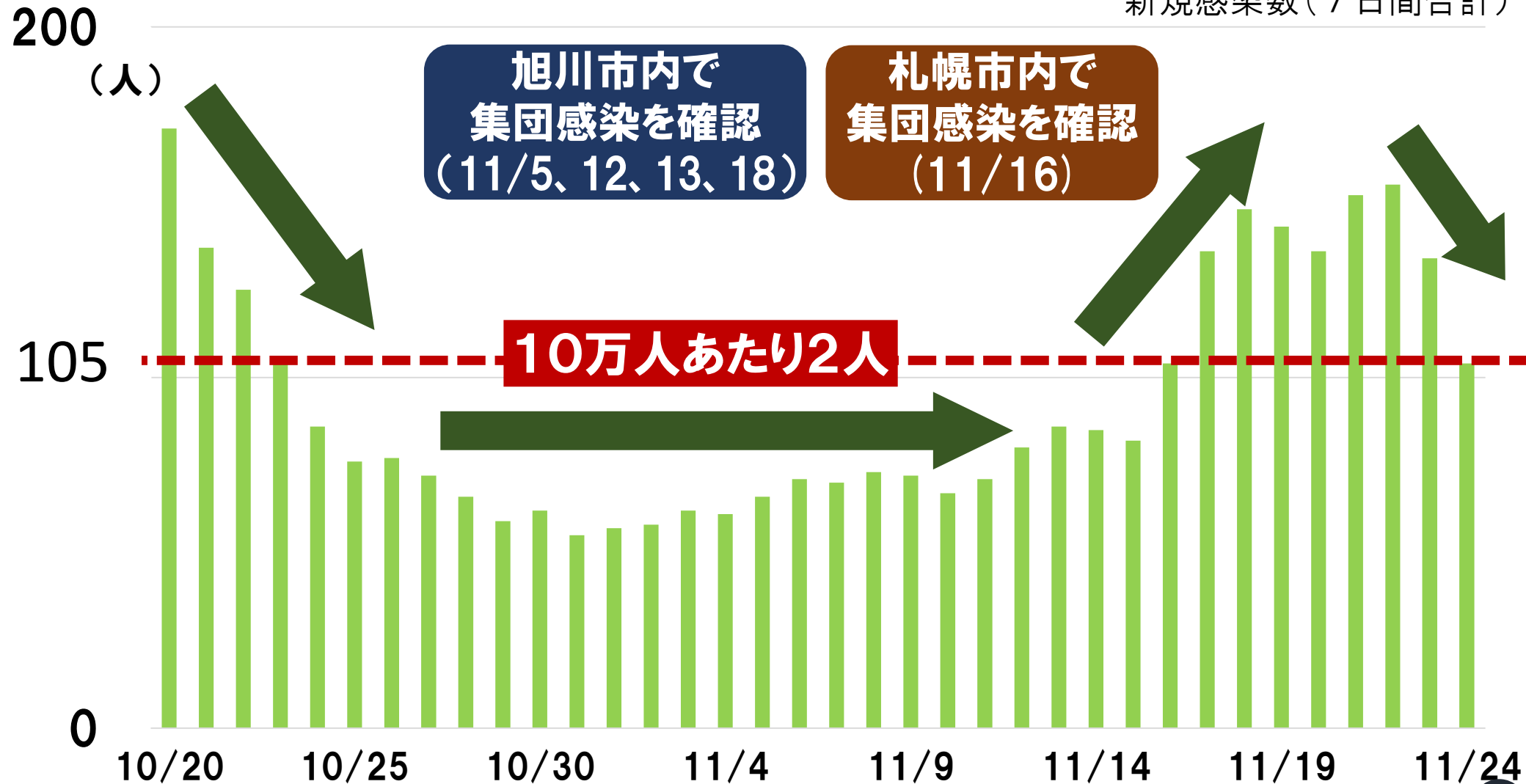


1 道内の感染状況等

2 新たなレベル分類等

1 道内の感染状況等

新規感染数(7日間合計)



今、道内で起きていること

直近2週間の 新規感染者数(合計)

全道 240人(100%)

うち**札幌市** 115人(48%)

うち**旭川市** 102人(43%)

札幌市内の感染状況

**医療施設での
大規模な集団感染が
感染者数全体を押し上げ**

札幌市内の感染者数 (11/16~24)

医療施設58人(59%) / 全体98人(100%)

旭川市内の感染状況

夏の感染拡大期の集団感染
等が抑え込まれておらず、
その後、福祉施設や繁華街の
飲食店などに広がった

感染経路把握に取り組む(リンク無し割合)
11/15(46.4%) → 11/24(35.0%)

ブレークスルー感染も確認

11月に確認された

新規感染者数の7割超

**ワクチン2回目接種が
終了していない**

(※札幌市を除く全道分)

感染者の行動履歴から

- ▶ 軽い症状のため
感染を疑わなかった
- ▶ 発熱後すぐに軽快したため
休まなかった

発見が遅れてしまうと

本人が意識しないまま
家庭や職場などに
感染を広げるおそれ

体調が違うと感じたら

発熱や**咳**などに加え
いつもと**体調が違う**

外出を控え、
積極的に検査を



症状がある方はすぐに

北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター

0120-501-507

24時間 フリーダイヤル

※札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は、各市保健所にご相談ください 10

道民の皆様へ

▶ 基本的な感染防止行動

三密回避

マスク着用

手指消毒

屋内での換気

など

飲食の際は

北海道飲食店感染防止対策認証店など

感染防止を徹底するお店で

短時間

大声出さず

深酒せず

会話ではマスク

大人数の飲食の際は、より一層注意

2 新たなレベル分類等

レベル	感染状況・医療提供体制	措置内容
0	新規陽性者数がゼロ	• 総合的な感染対策の継続
1	安定的に一般医療が確保	
2	新規陽性者数が増加傾向 医療の負荷が生じはじめている	• 感染リスクの高い行動を回避するよう呼びかけ • まん延防止等重点措置 (都道府県全域に拡大のおそれ等)
3	一般医療を相当程度制限	• 緊急事態措置 (特に社会経済圏が広域的な大都市圏) • まん延防止等重点措置 (特に感染状況が多様な地方部)
4	一般医療を大きく制限しても医療に対応できない	• 更なる一般医療の制限や積極的疫学調査の重点化等

警戒ステージ見直しに向けて

- ▶ レベルや指標、対策は国に準拠
- ▶ レベル2の指標を独自に設定
- ▶ 札幌市を対象としたレベル運用
など、地域運用のあり方を検討

Go To Eat

プレミアム付き食事券

8千円の購入で1万円分

販売・利用期限を延長

区分	現在	変更後
販売	12/15 水 ▶	12/24 金
利用	12/15 水 ▶	1/31 月



冬の感染拡大防止 に向けて